平成２８年３月２日

東近江市議会議長　　周防　清二　様

会派名：　日本共産党議員団
東近江市議会議員：　野田　清司

発　言　通　告　書

次のとおり発言したいから通告します。

発言の種別	☐ 質　疑　☑ 代表質問　☐ 一般質問　☐ 討論	
発　言　の　要　旨		答弁を求める者
項　　目	内　　容	
1. 市長の政治姿勢について	(1)安保関連法の廃止と立憲主義の回復を ①安保法廃止求める世論と動向に市長の姿勢を問う ②憲法の明文改憲について市長の姿勢を問う (2)アベノミクスは破綻、消費税増税ストップの声を ①市民の暮らしに責任を負う市長の所見を問う (3)ＴＰＰは徹底した農業破壊、批准やめよの声を ①ＴＰＰ交渉の全容公開と国会決議の遵守を国に求めるべきではないか	市長 〃 〃
2. ２０１６年度予算案について	(1)超大型予算は予算編成方針・中期財政推計と乖離しているが、その理由は (2)予算編成過程の非公表の訳は (3)大型予算は「将来世代へのつけ回し」にならないか (4)問題点の多い駅前未利用整備について ①応募期間は２６日間！参加条件は大手ホテル有利ではないか ②年間９３０万円を１０年間、工場立地条例まで改正は問題ではないか	市長 〃 〃 〃

	③ホテルへの優遇策は市内業者の経営を困難にするのではないか ④問題点の多いホテル設置、協定締結は見送りすべきではないか ⑤ラピュタ跡地の購入経過と基金での購入額は	

事務局処理欄	発言順位 3	平成２８年３月２日 午前・午後１０時２２分　受領